

**インターネットEDIシステム
出荷一覧表レイアウト**

2014年12月2日 初版

2015年2月13日 改版

株式会社ナイス

用紙サイズ : A4横

フォントサイズ : 帳票タイトル MSゴシック 11ポイント、他 MSゴシック 9ポイント

出力順序 : 以下の順で出力します。
①納品日 ②発注日 ③納品区分 ④センターコード ⑤店舗コード ⑥分類コード ⑦取引先コード ⑧EOS区分 ⑨伝票区分 ⑩便No ⑪伝票番号 ⑫伝票行番号

改ページ条件 : 下記の項目値が変わった時点で改ページを行います。
①納品日 ②発注日 ③納品区分 ④センターコード ⑤店舗コード ⑥分類コード ⑦取引先コード ⑧EOS区分 ⑨伝票区分 ⑩便No
明細が38行を超えた場合も改ページします。

項目説明 :

項目番号	表示項目	マッピング項目	項目説明
[1]	作成日		帳票作成日をYYYY年MM月DD日で表示します。(生成時に付加)
[2]	PAGE		現在ページ数-総ページ数 総ページ数は最終ページのみ表示します。(生成時に付加)
[3]	社名	発注企業名称(漢字)	先頭40バイトを表示します。
[4]	EOS区分		コード一覧表に記載の対応するEOS区分名称の先頭12バイトを表示します。
[5]	発注日	発注日	YYYY年MM月DD日で表示します。
[6]	納品日	納品日	YYYY年MM月DD日で表示します。
[7]	伝票区分	伝票区分	先頭2バイトを表示します。
	伝票名称		コード一覧表に記載の対応する伝票区分名称の先頭20バイトを表示します。
[8]	店舗コード	店舗コード	先頭5バイトを表示します。
	店舗名(漢字)	店舗名称(漢字)	先頭40バイトを表示します。
[9]	分類コード	分類コード	先頭4バイトを表示します。
	分類名(漢字)	分類名称(漢字)	先頭40バイトを表示します。
[10]	センターコード	物流センターコード	先頭6バイトを表示します。
	センター名称(漢字)	物流センター名称(漢字)	先頭40バイトを表示します。
[11]	納品区分	納品区分	先頭2バイトを表示します。
	納品区分名称		コード一覧表に記載の対応する納品区分名称の先頭20バイトを表示します。
[12]	便No	便No	先頭2バイトを表示します。
[13]	欠品理由		欠品理由を固定表示します。
[14]	取引先コード	取引先コード	先頭6バイトを表示します。
	取引先名(漢字)	取引先名称(漢字)	先頭40バイトを表示します。
[15]	伝票番号	伝票番号	先頭9バイトを表示します。
	伝票行番号	伝票行番号	形式99で先頭2バイトを表示します。
[16]	商品コード	商品コード	先頭13バイトを表示します。
[17]	商品名(漢字)	商品名称(漢字)	先頭50バイトを表示します。
[18]	入数	入数	整数最大4桁をカンマ編集して表示します。
[19]	発単	発注単位数	整数最大4桁をカンマ編集して表示します。
[20]	単位	単位	先頭2バイトを表示します。
[21]	発注数量	発注数量	整数部最大6桁、小数部1桁をカンマ編集して表示します。 小数値0の場合、小数点および小数値を出力しない 例: 100.0 -> 100
[22]	出荷数量	出荷数量	整数部最大6桁、小数部1桁をカンマ編集して表示します。 小数値0の場合、小数点および小数値を出力しない 例: 100.0 -> 100
[23]	欠品数量		発注数量-納品数量を表示します。(0の場合は空白)
[24]	訂正		手書き用の項目(出力情報無し)
[25]	原単価	原単価	整数部最大6桁、小数部2桁をカンマ編集して表示します。 小数値0の場合、小数点および小数値を出力しない 例: 100.00 -> 100
[26]	原価金額	原価金額	先頭9バイトをカンマ編集して表示します。
[27]	売単価	売単価	整数部最大6桁をカンマ編集して表示します。
[28]	売価金額	売価金額	先頭9バイトをカンマ編集して表示します。
[29]	欠品区分	欠品理由コード	先頭1バイトを表示します。
[30]	原価金額伝票計	原価金額合計	整数最大11桁をカンマ編集して表示します。
[31]	売価金額伝票計	売価金額合計	整数最大11桁をカンマ編集して表示します。